

## 日産車体九州、新型クエストを生産開始

### ～1年間で新型4車種を連続生産開始～

日産車体株式会社(本社:神奈川県平塚市 社長:渡辺 義章)の100%出資子会社の日産車体九州株式会社(本社:福岡県京都郡苅田町 社長:渡辺 義章)は、この度、同工場での4番目の新型車となる主に北米向けミニバン「新型クエスト」の生産を開始した。

これにより、同工場では、昨年12月から、僅か1年間足らずの間で、新設の工場で全くの新型車4車種を連続して生産開始するという当初の計画を達成した。



この達成を記念して、同日、同工場内で「新型4車種連続生産開始 完遂式」を実施した。同式典には、麻生 渡 福岡県知事をはじめとした来賓と関係者が列席し、行われた。

日産車体九州の渡辺義章社長は、「新工場では、全くの新型車4車種を、僅か1年足らずで、連続生産開始するというかつてないチャレンジ完遂することが出来、今日の日を迎えられたことは、この工場で働く者全員の大きな誇りとなりました。また、地元関係者の方のご支援に大いに感謝したい。

今後も、『日本のモノづくり』を追求し、Q(品質)・C(コスト)・T(納期)の総合力で、日産グループのベンチマークとなるグローバルNo. 1工場を、一日も早く実現することが、これからの最大の課題です。」と語った。

同工場は、2007年2月に建設を決定、昨年12月に、最初の車種として主に中近東向けのSUV「新型パトロール」の生産を開始、今年1月からは量産体制に移行した。

その後、4月には主に北米向けのSUV「インフィニティ QX56」を、7月には国内向けミニバン「エルグランド」を生産開始し、今回の「新型クエスト」で、計画の4車種目の生産開始となった。

[問い合わせ先]

日産車体(株)総務部広報グループ

電話0463(21)8001

URL: <http://www.nissan-shatai.co.jp>